



# 菜園活動記録

川崎市高次脳機能障害地域活動支援センター

2023年1月

前は作業内容の一部をご紹介しましたので、今回からその続編として、数回に分けて、他の作業の様子を紹介していく予定です。(ふみを)



## ▼施肥(せひ)

耕した畝に肥料を撒くことを施肥といいます。育てる野菜に応じて腐葉土、油かす、鶏糞などをバランス良く配合する難しさはありますが、野菜作りには欠かせない、大切な作業です。



## ▼畝立て(うねたて)

苗植えや種蒔きの準備として、耕したところに畝を立てる作業です。木のメジャーを使って、正確に測りながら畝を作るのが、大事なポイントです。



## ▼葉物の種選び

苗は菜園指定の苗を植えますが、一部の葉物や根菜などの種は、自分たちの育てたいものを適宜選んで蒔きます。何を育てたいか、食べたいかを皆さんと相談しながら決めていきます。



## ▼種蒔き①

野菜の種類によって種の蒔き方が異なります。写真は点蒔きと言って、一株が大きくなる果菜類や根菜類に合わせた蒔き方、指先で土を押して穴をあけているところです。



## ▼種蒔き②

こちらは筋蒔きと言って、葉物や小さい根菜類に合わせた蒔き方です。指先でスーッと畝に筋を入れ、小さな種をこぼさないよう一列に蒔いていく、丁寧さが求められる作業です。



## ▼トンネルと不織布

苗植えが済んだ畝には、主に虫の侵入を防ぐため、防虫ネットを使いトンネルを設置します(奥側)。また、鳥などが発芽した新芽をついばまないよう、種蒔き後の畝を不織布で覆います(手前側)。